

I 古い脳から生まれた文化、新しい脳から生まれた文明

- 文化、その不可思議なるもの 16
- 多様化が進んだ「群れ」の社会を繋ぎとめるもの 20
- 本能を司る古い脳 24
- 感情を伴う「記憶」は古い脳に刻まれる 28
- 新しい脳が巨大化した動物「ヒト」 31
- 「欲動する機械」と化する人間——新しい脳と古い脳の狭間で 35
- 文化は自然の摂理の代替品 41
- なぜ文化は遺伝子のように引き継がれるのか？ 44

II 群れの文化史観序説——「個の確立」と「群れ文化」の関係

【欧州編】

- 生物の根本にある「群れ」の文化、人間が生み出した「個の確立」の文化 60
- 欧州統治には普遍思想が不可欠だった！ 63
- 「三位一体」の教義の変貌——一元論のギリシャ人と二元論のローマ教会 66
- アリストテレス哲学を土台にした抽象化の論理 72
- ルネサンス運動の「なぜ？」の精神から誕生した「個の確立」 76
- 「個の確立の文化」は社会変革を促した 82
- 神に代わって登場した「啓蒙思想」——民主主義と資本主義はどうやって誕生したのか？ 87

気候・風土に差異をもたらすアルプス山脈は欧州文化の分水嶺 92

自然環境に影響される宗教と「知」——北の普遍的な科学の知、南の感覚的なトピカの知 96
プロテスタントは直截的!? 99

西欧諸国見聞記 101

【日本編】

「群れの文化」で発展し続けた日本 128

縄文人は優れた技術の持ち主 130

稲の交配が日本を救った!? 135

自然に「完全なる秩序」を見た日本人 139

日本的な「万有一体感」と靈魂観 143

「産む力」の崇拜から誕生した先祖回帰意識 148

子孫の記憶を頼った生命の永続システム 151

先進工業国でありながら、呪術的信仰がいまなお残る日本 155

「ムラ」と「ヨソ」を分ける日本人の「群れ」意識 161

日本にも「個の確立」をしようとした時代があった！ 164

「群れの文化」と近代文明との衝突 168

III 3・11 原発事故の背後に

「群れの文化」が引き起こす悲劇の数々——日航羽田沖墜落事故・東海村臨界事故 174

「3・11」原発事故の恐るべき本当の原因 179

東電に見る「群れ体質」の危険性 186

「群れ官庁」の縦割り構造と東電の人災 192

日本官僚へ募る海外からの不信感 195

「群れの文化」に絡め取られる「個」の正義 198

今後、日本の原子力はどうなる？ 200

IV 官僚制度の真の闇

胸が痛む松本・地下鉄サリン事件 208

わが贖罪 213

事実上、無視され続ける「職階制」 216

職階制施行に抵抗した公務員たち 219

公務員が気にする「職場能力」と人事権 226

戦後の官僚統治による「日本型市場経済」構造 230

官僚たちの錯誤が招いたバブルとその崩壊 234

国民からの信頼度は減法低い日本の官僚 240

諸外国からの日本人官僚への低評価は職階制に原因 243

東日本大震災が人々にもたらした変化の兆し 249

目指すは「個の確立の文化」と「群れの文化」の両立 253

公務員改革の解決法はすでにある！ 255

カサンドラの予言が聞こえるか!? 259